

2025年4月～5月

行事案内

一般社団法人 監査懇話会

会費納入のお願い

4月～9月分の会費請求書を、今月号に同封しております。

お手数をおかけしますが、内容をご確認の上、払い込みをお願いいたします。

*別途、請求書先をご指定の方は、指定先へお送りしております。

*複数人会費法人支払制度に該当の場合は、代表監査役へ合計請求書を送付しております。

事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-28-1 SKビル2階

TEL 03-5684-3323 FAX 03-5684-3306 受付時間 10時～16時

Eメール info@kansakonwakai.com

ホームページ <https://kansakonwakai.com/>

★事務所不在の場合がございます。おいでになる際は、事前に電話等でご確認をお願いいたします。

4 月			5 月		
1	火		1	木	
2	水	監査実務研究会	2	金	
3	木	監査技術ゼミ 句遊会	③	土	憲法記念日
4	金	講演会	④	日	みどりの日
⑤	土		⑤	月	こどもの日
⑥	日		⑥	火	振替休日
7	月	監査基礎講座 画友会	7	水	句遊会
8	火	監査セミナー	8	木	監査基礎講座
9	水	写友会	9	金	
10	木	会報委員会	⑩	土	
11	金	研修見学会	⑪	日	
⑫	土		12	月	会報委員会 監査セミナー 画友会
⑬	日	江戸文化研究会	13	火	
14	月		14	水	写友会
15	火		15	木	
16	水	会報委員会	16	金	楽友会
17	木	理事会	⑰	土	楽器演奏同好会 江戸文化研究会
18	金	会計基礎講座	⑱	日	
⑲	土		19	月	会報委員会
⑳	日	楽器演奏同好会	20	火	
21	月		21	水	研修見学会 監査実務研究会
22	火		22	木	
23	水	棋友会	23	金	
24	木		⑳	土	
25	金	楽友会	㉑	日	
㉒	土		26	月	監査技術ゼミ
㉓	日		27	火	定時社員総会 講演会 理事会 棋友会
28	月		28	水	
㉔	火	昭和の日	29	木	エッセイクラブ
30	水		30	金	
※3/27(木)時点の予定です			㉕	土	

4月行事

第295回 監査実務研究会

日 時 4月2日(水) 14時～16時30分
テーマ グループガバナンス強化の取り組み事例
問題提起者 (株)オハラ 常勤監査役 原田 洋宏氏
コーディネーター 元石油資源開発(株) 常勤監査役 下村 恒一氏
開催形式 会場とオンライン(ZOOM)併用
場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
(申込は終了しました)

グループガバナンスの強化という課題に対し、どのようなプロセスで取り組んでいるかという事例紹介です。ガバナンスは各社各様ですが、他社の構築プロセスとの比較の中で、改めて自社のグループガバナンスについて考えるきっかけにいただければと思います。

第143回 監査技術ゼミ

日 時 4月3日(木) 14時～17時
演 題 リスク情報のインテリジェンス ～経営判断に資する情報～
内 容 1. 経営判断に資する情報とは(インテリジェンスの必要性)
2. 経営サイドと現場サイドの情報感度
3. 情報リスクマネジメント～事例を基に対処策の議論～
本ゼミでは、様々な業界かつ多様なケースで「リスク調査」と「経営判断に資するインテリジェンス」を提供する JPRC 社の経験から、ビジネス上どのような業界でも起こり得るケースを想定し、各種「リスク情報」の捉え方についてディスカッションするとともに、監査役の職務として、経営判断へ適切な提言ができる見識を得ることを目的とします。
講 師 (株)JPリサーチ&コンサルティング 代表取締役 古野 啓介氏
執行役員 光岡 邦彦氏
開催形式 会場とオンライン(Zoom)併用
場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室C
申 込 終了しました。

【講師略歴】

■光岡邦彦氏

大手運用機関における株式アナリスト、ファンドマネージャー、マネジメント業務を経て2021年4月に当社執行役員として参画。国内外市場における長年の運用経験、金融経済・業界・企業分析、企業経営者や有識者、アセットオーナーとのエンゲージメント活動、スチュワードシップ活動、海外運用会社勤務経験等を活かし、ビジネスと人権やESG、事業リスクなどに関するコンサルティングサービスを提供。

ビジネスと人権、ESG、地政学リスク・経済安全保障、金融経済、企業価値向上などに関するセミナー講師や論文寄稿などの実績豊富(証券アナリスト)

■古野啓介氏

2000年に調査業界で活動を開始し、企業の各種紛争事案や不正案件に携わり、業界経験は23年。

2009年3月、株式会社JPリサーチ&コンサルティングを設立し、代表取締役就任(現任)

2011年4月、デジタルフォレンジックスの国内ベンダー株式会社UBIC(現FRONTEO)と合併による(株)UBICリスクコンサルティングを設立(2015年UBICに吸収合併)

【メディア/執筆等】

- ▶ 専門調査会社が行う反社会的勢力見極めのポイント(ビジネス法務 2011. 11)
- ▶ 従業員による不正経理行為の発見と対応(ビジネス法務 2013. 2)
- ▶ 日本経済新聞記事(コメント)
 - 2014/7/28 情報流出、多重の防止策を(ベネッセ問題紙上座談会)
 - 2015/5/4 東洋ゴム、再び製品偽装 教訓の風化どう防ぐ(紙上座談会)
 - 2017/10/10 神鋼のデータ改ざん、問題はどこに 専門家の見方
 - 2017/12/31 品質不正 代償は1兆円
 - 2018/7/20 初の司法取引 責任者追及、検察・企業の利害一致
 - 2022/1/13 経済安保、提携前に調査徹底を(私見卓見)
- ▶ 講演：危機管理勉強会／総合商社・製造業、企業個別危機管理勉強会

第820回 講演会

日 時 4月4日(金) 14時～16時

演 題 室町幕府開府、もう一人の立役者、足利尊氏の弟、直義(ただよし)の生涯

室町幕府初代将軍、足利尊氏の同母弟、直義。兄弟の仲は非常に良く、二人で鎌倉幕府を倒し、南北朝の動乱を乗り切った。真面目で冷静、伝統や格式を重んじる性格で、武闘派の将軍、尊氏の一方、副将軍として内政を取り仕切り、政権を運営した。しかし、政権が安定していくと別々の支持勢力が生まれ、やがて史上最大の兄弟争いと言われる「観応の擾乱(かんのうのじょうらん)」へと発展。二人にはそれぞれ後継と目される嫡子、養子があり、さらに南北朝のそれぞれの思惑もあり、いくつかの“代理戦争”を経て、1352年の戦いで尊氏に敗れ、武装解除、幽閉のさなか、急死する。その生涯を本郷先生がいつも名調子で語る。

講 師 東京大学史料編纂所 教授 本郷 和人氏

開催形式 会場にて聴講(リアル)と、オンライン配信(Zoom)の併用

※変更の場合は、メールマガジンとホームページでお知らせいたします。

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講 ⇒ 事前申込は不要です。

② オンライン(Zoom)での聴講 ⇒ 終了しました。

【講師略歴】

1960年10月生まれ。1983年東大卒、88年東大史料編纂所助手から助教授を経て、12年教授。

【著書】

『日本史の偉人の虚像を暴く』(宝島新書、2024年刊)、『愛憎の日本史』(扶桑社新書 23年刊)、『徳川家康という人』(河出新書、22年刊)、『北条氏の時代』(文春新書、21年刊)等多数。

講演後、講師の本郷先生を囲む懇親会を開催します。

(詳細は追ってメルマガにて告知)

さらに会場参加は同伴者可とします。是非、会場参加をお願いします。

今後の講演会の予定

日付	曜日	講師	演題	分野
5月27日	火	吉田裕（一橋大学名誉教授）	昭和100年一戦後史の中で「戦争」を考える	その他／社会
6月6日	木	鈴木宣弘（東京大学大学院教授）	食料安全保障について	政治・外交
7月4日	金	森功次氏（美学研究者）	新しい美とは何か（仮）	芸術・文化
8月26日	火	倉重篤郎（元毎日論説委員長）	参院選後の日本（仮）	政治・外交
9月10日	水	森下香枝氏（朝日新聞デジタル）	Die with Zero（仮）	その他／社会
10月10日	金	山田 正仁（KKR九段坂病院長）	人生100年時代の認知症予防のために	健康・医療
11月	－	白川方明（青山学院大学教授）	金融経済情勢について感じる事（仮）	経済・金融
12月	－	島蘭進（大正大学教授）	宗教関連（仮）	その他／社会
1月	－	熊野英生氏（第一生命経済研究所首席エコノミスト）	2026年の日本経済見通し	経済・金融

※ 5月は総会と同日開催です。

第10回 監査基礎講座

日 時 4月7日（月）14時～16時45分

テーマ 株主総会における監査役の役割

発表者 UI Japan(株) 監査役 鈴木 充郎氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用（予定）

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに、事前登録制で、ホームページのイベント申込みからお申し込みください。（3月初旬から登録開始となります。）

お問い合わせ、ホームページでのイベント申込みが難しい方等の参加申込みは、運営委員長の森田宛メールでお願いいたします。

森田 功 ☒

（↑事務局までお問合せください）

◆鈴木講師からのコメント

監査役は、株主総会が「適法・適正」に行われているか、を監査します。

しかし、「適法・適正」の内容を正しく知っている監査役は多くありません。

「意外と知らない株主総会の知識 2025年版」という資料で、株主総会のイロハから、最近の「バーチャル株主総会」まで、わかり易くお話いたします。

◆その他（運営事務局より）

今年度も原則 ZOOM 併用開催としますが、特に今年から監査役として初めてご参加いただく皆様には、人脈を広げることを目的に、極力、懇親会を含めた会場参加をお勧めしています。

第380回 監査セミナー

- 日時 4月8日(火) 14時～16時30分
- 演題 2025年株主総会に向けた留意点
- 講師 日比谷パーク法律事務所 パートナー弁護士 松山 遙氏
- セミナー骨子 長年、当会の監査セミナーの定番になっております松山遙弁護士による「株主総会に向けての留意点」です。現役の監査役等の皆様におかれましては、学習必須のテーマですので、是非ともご参加ください。(監査セミナー担当コメント)
- 今年の株主総会では、新たな法規制対応等は特に必要ないものの、機関投資家等の議決権行使基準の厳格化により会社提案への反対票の増加しているほか、アクティビスト株主の活動も活発化している。また、社外取締役や監査役に対して、ガバナンスやコンプライアンスの観点からの質問が出る例も増えている。本セミナーでは、このような近年の状況を踏まえつつ、株主総会に向けた監査役・監査役会の実務と留意点について解説する。
- (松山遙先生コメント)
- 開催形式 会場にて聴講(リアル)とオンライン配信(Zoom)の併用
- 場所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ
- 参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講

⇒ 事前申込は不要です。会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。

② オンライン(Zoom)での聴講 ⇒ 終了しました。

※「5. 連絡先」は、オンライン聴講に関して緊急のご連絡をする場合があります。

聴講中に連絡が取れる電話番号(携帯電話等)を記載してください。

※オンライン聴講の皆様には、以下の4点をお願いしております。

1. 「録画・録音」は、禁止
2. 聴講中は、氏名をフルネーム・漢字で表示
3. ビデオ・オフ、かつマイク・ミュート
4. 質問は、チャット機能で質問・メッセージを入力

(司会が指名し、ミュートを解除後にご発言をお願いします)

※Zoom配信は、定員99名です。

定員を超えた場合はご参加いただけませんので、ご容赦願います。

【講師略歴】

1986年 私立桜蔭高等学校卒業、1992年 司法試験合格、1993年 東京大学卒業、1995年 東京地裁判事補 任官
2000年 弁護士登録(第二東京弁護士会)

◆ 主な取扱分野

- ・会社法・金融商品取引法その他企業法務に関連する訴訟・紛争処理
- ・企業買収・組織再編
- ・株主総会運営
- ・株主総会及び取締役会をめぐる紛争対応(買収防衛、内紛等)
- ・企業不祥事対応(危機管理、不正調査)
- ・コーポレートガバナンス・コンプライアンス
- ・著作権・エンターテインメント法

◆ 委員・社外役員等

(社外取締役・監査役等)

- ・(株)レスターホールディングス 社外取締役

- (2012年6月～2022年6月。ただし、2012～2015年は㈱バイテック 社外監査役)
- ・㈱T&D ホールディングス 社外取締役 (2013年6月～2022年6月)
- ・三井物産㈱ 社外監査役 (2014年6月～2022年6月)
- ・㈱三菱UFJフィナンシャル・グループ 社外取締役 (2014年6月～2021年6月)
- ・医療法人財団あおば弘成会 監事 (2015年5月～)
- ・AGC㈱ 社外監査役 (2023年3月～)
- ・東京海上ホールディングス㈱ 社外取締役 (2023年6月～)
- ・三菱電機㈱ 社外取締役 (2023年6月～)

(委員)

- ・㈱明治製菓 (現 Meiji Seika ファルマ㈱) 医薬研究倫理審査委員会 委員 (2002年2月～)
- ・㈱セゾン情報システムズ 特別委員会 委員 (2011年6月～2020年6月)
- ・フマキラー㈱ 独立委員会 委員 (2012年6月～)
- ・小林製菓㈱ 企業価値向上委員会 委員 (2013年10月～)
- ・厚生労働省 社会保障審議会年金事業管理部会 委員 (2015年7月～。ただし、2021年12月～は部会長代理)
- ・第一生命保険㈱ 責任投資委員会 委員 (2017年7月～)
- ・関西電力㈱ コンプライアンス委員会 委員 (2020年4月～)
- ・東京都水道局 東京水道グループコンプライアンス有識者委員会 委員 (2021年4月～)
- ・銀行等保有株式取得機構 運営委員会 委員 (2022年2月～)
- ・東京都港湾局 東京夢の島マリーナ管理運営事業者選定委員会 委員 (2023年10月～12月)

【著書】

『2025年 株主総会の準備実務・想定問答』共著 中央経済社、『ガイドンス 監査役・監査役会の実務〔第2版〕』共著 商事法務、『取締役・執行役ハンドブック〔第3版〕』共著 商事法務、『敵対的株主提案とプロキシファイト〔第3版〕』 商事法務、『論点体系 会社法<第2版>』共著 第一法規、『新型コロナウイルス影響下の法務対応』共著 中央経済社、『ガイドンス 監査役・監査役会の実務』共著 商事法務、『実効的の子会社管理のすべて』共著 商事法務『はじめて学ぶ社外取締役・社外監査役の役割』 商事法務、『コーポレートガバナンスハンドブック』共著 商事法務『監査等委員会設置会社の活用戦略』共著 商事法務

【論文】

「2024年株主総会の最新動向と準備・運営上の留意点」資料版／商事法務 No. 478、「取締役選任議案に係る株主提案の状況と議決権行使についての考察」資料版／商事法務 No. 472、「検査不正・データ偽装の不祥事から考える「往査」の重要性」月刊監査役 No. 752。「アクティビストから株主提案等を受けた場合の留意点」Corporate Governance 2023年4月号、「社外取締役の機能発揮と求められる視点」旬刊商事法務 No. 2269

**セミナー後、講師先生を囲んで、懇親会を開催予定です。
是非会場参加をいただきたくお願いします。**

第594回 研修見学会

- 日にち 4月11日 (金)
- 見学先 ヤマト運輸 羽田クロノゲート
- 集合 13時30分 京浜急行空港線「穴守稲荷駅」改札口 (1ヶ所のみです)
- 会費 無料 (見学会のみ)
- 定員 35名
- 内容 羽田クロノゲートは、宅急便をはじめとしたヤマトグループの多彩な物流機能を支える重要な役割を担っています。
羽田クロノゲートでは6つのゾーンでヤマトグループの「はこぶ」が体験できます。

① 100THANKS	ヤマトグループの歴史に触れる。
② 企画展示コーナー	旬の企画展示を楽しむ。
③ 見学者ホール	映像で過去～未来を知る。
④ 見学者コリドー	物流を体感する。
⑤ 集中管理室	物流施設の頭脳を覗く。
⑥ 展示ホール	物流の社会的価値に触れる。

懇親会 見学終了後、羽田クロノゲート付近のレストラン「スワンカフェ&ベーカリー羽田 CHRONOGATE 店」で懇親会を開催します。(料金 4,000 円)

◇スワンカフェ・ベーカリー

1993 年、故・小倉昌男氏がヤマト福祉財団を設立し、障がい者の自立と社会参加の支援を目的としたことが始まり。(株)スワンはヤマトホールディングス(株)の特例子会社でパンの製造販売、コーヒーショップ運営等を行っている。現在では、直営 5 店、フランチャイズ店 20 店を軸に 300 名以上の障がい者が、経済的な自立と社会参加をはたしている。

申 込 終了しました。

申込み後のキャンセルは、事務局へ電話（03-5684-3323）にてご連絡願います。

事務局：03-5684-3323

第9回 会計基礎講座

日 時 4月18日(金) 14時～17時

テーマ M&Aの基礎 ～企業価値の向上に向けたM&A戦略の立案と実行～

現在の企業において、M&Aは企業価値の向上を実現するための重要な施策の一つとなっています。この講座ではM&A戦略の立案、M&A取引の実行、取引後のPMIに至るまでの一連の流れに関する基礎的な内容を解説します。

講 師 三菱電機(株) 半導体・デバイス事業本部 菅野 裕之氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに毎回事前登録制です。「ホームページのイベント申込み」からお申し込みください。参加予定者には開催日の3日程前に、確認メールをお送りします。資料についてはホームページのイベントカレンダーに掲載しますので、会場参加の方は各自印刷してご持参願います。資料が確認できないなどのお問い合わせ及びホームページでのイベント申込みが難しい場合は、委員長の松岡宛にメールでご連絡願います。

松岡 尚登 

(↑事務局までお問合せください)

5月行事

第11回 監査基礎講座

日時 5月8日(木) 13時30分～16時45分(今回は、開始時間を30分早めています)

テーマ 監査役等の在り方を考える

発表者 元オリックス銀行(株) 監査役、当会会長 太田 剛氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用(予定)

場所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申込 会場参加、オンライン参加ともに、事前登録制で、ホームページのイベント申込みからお申し込みください。(4月初旬から登録開始となります。)

お問い合わせ、ホームページでのイベント申込みが難しい方等の参加申込みは、運営委員長の森田宛メールでお願いいたします。

森田 功 

(↑事務局までお問合せください)

◆太田講師からのコメント

監査役等に選任された以上その責任や役割を十分理解し、時にトップとぶつかってでもその責務を全うする覚悟と気概を持つことがとても重要です。今回は前10回の講座で学んできた内容の総括として、「監査役等の役割・責任」「企業不祥事への対応」について学んだ上で、後半はグループディスカッションを実施し問題意識の共有と具体的取組みについて話し合っていきたいと思っております。

◆その他(運営事務局より)

いよいよ、24年度の監査講座は最終回となり、最終会は例年通り、当会太田会長を講師として、最後のパートでは、太田会長を囲んで参加者の皆様から1年間を振り返った感想や意見を直接頂戴し、次のステップに向けたアクション等を議論させていただきたいと考えております。そのため、開始時間を通常より、30分早めていることにご留意ください。

最終回ですので、積極的な会場参加と終了後の講師を交えた懇親会への参加を歓迎いたします。

第381回 監査セミナー

日時 5月12日(月) 14時～16時30分

演題 機関設計の選択の在り方
～監査等委員会設置会社の課題とその対応策とともに～

講師 アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 パートナー弁護士 塚本 英巨氏

セミナー骨子

- ①各機関設計の特徴・比較
 - ・監査等委員会設置会社への移行が進んでいるのは、なぜか？
 - ・「経営と監督の分離」の志向の度合いと取締役会の役割の比較
- ②機関設計の選択の検討における視点
 - ・独立社外取締役の確保との関係
 - ・取締役会のアジェンダ設定との関係
 - ・監査の在り方

③監査等委員会設置会社の課題とその対応策

- ・取締役会における審議の在り方に関する課題
- ・内部監査部門との連携に関する課題
- ・監査等委員会の意見陳述権に関する課題

開催形式 会場にて聴講(リアル)とオンライン配信(Zoom)の併用

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講

⇒事前申込は不要です。会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。

② オンライン(Zoom)での聴講

⇒4月25日(金)～5月9日(金)までに下記のいずれかの方法でお申込みください。

a) ホームページの「イベント申し込み」>「カレンダー」から5月のイベントの第381回
監査セミナーオンライン開催(青色表示)を開き、「参加申込」をクリックしていただき、お申込みください。

こちらで申し込まれた方はホームページのマイページにZoomのURLが表示されます。

b) メールでのお申し込みの場合は、下記1～5記入のメールをお送りください。

メール ☐ info@kansakonwakai.com

後日ZoomのミーティングIDとパスコードをご連絡いたします。

1. 会員・会友の区分：
2. お名前：
3. 会社名(会友の方は元○△□で記載)：
4. メールアドレス：
5. 連絡先：

※「5. 連絡先」は、オンライン聴講に関して緊急のご連絡をする場合があります。

聴講中に連絡が取れる電話番号(携帯電話等)を記載してください。

※オンライン聴講の皆様には、以下の4点をお願いしております。

1. 「録画・録音」は、禁止
2. 聴講中は、氏名をフルネーム・漢字で表示
3. ビデオ・オフ、かつマイク・ミュート
4. 質問は、チャット機能で質問・メッセージを入力

(司会が指名し、ミュートを解除後にご発言をお願いします)

※Zoom配信は、定員99名です。

定員を超えた場合はご参加いただけませんので、ご容赦願います。

【講師略歴】

2003年3月 東京大学法学部卒業

2004年10月 弁護士登録

2010年11月～2013年12月 法務省民事局出向(平成26年会社法改正の企画・立案)

2013年1月 パートナー就任

2014年4月～2017年3月 東京大学法学部非常勤講師(「民法基礎演習」担当)

2016年1月～ 公益社団法人日本監査役協会「ケース・スタディ委員会」専門委員

2017年12月～2022年7月 経済産業省「コーポレート・ガバナンス・システム(CGS)研究会(第2期・第3期)」委員

2019年8月～2021年2月 経済産業省「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」委員

2024年9月～ 経済産業省「『稼ぐ力』の強化に向けたコーポレートガバナンス研究会」委員

【最近の著作】

- <書籍> 『株主総会資料電子提供の法務と実務〔第2版〕』（商事法務、2025年）（共同執筆）、『実務家が語る取締役会のいまと今後の展望』（商事法務、2024年）（共同執筆）、『株主総会ハンドブック〔第5版〕』（商事法務、2023年）（共同執筆）『実務問答会社法』（商事法務、2022年）（共同執筆）、『基礎から読み解く社外取締役の役割と活用のあり方』（商事法務、2021年）
- <論文> 「監査等委員会設置会社の現状と課題」（東京株式懇話会「會報」2025年1月号）、「指名委員会等設置会社の分析—2024年—」（「資料版/商事法務」No. 486、2024年9月号）、「実務問答会社法 第87回 競合会社の社外取締役の兼任等と競業取引規制」（「旬刊商事法務」No. 2366、2024年8月5・15日号）、「上場を維持し続ける場合に対応すべき論点」（「企業会計」2024年9月号）（共同執筆）、「日本監査役協会設立50周年記念 特別寄稿 監査等委員会の増加と協会への期待」（「月刊監査役」No. 763、2024年6月号）、「【特別企画】 会計士・監査役が知っておきたい倫理規則改正による非保証業務対応 監査役等としての対応」（「企業会計」2024年2月号）

セミナー後、講師先生を囲んで、懇親会を開催予定です。
是非会場参加をいただきたくお願いします。

第595回 研修見学会

日にち 5月21日（水）

見学先 東急ウェルネス株式会社 シニア住宅施設

（東急ウェリナ大岡山、東急ウェリナ旗の台）

※見学に先立ち 東急グループ介護事業おける概要説明を東急桜丘ビル（渋谷）会議室で実施。

その後、2グループに分かれて各グループが東急ウェリナ大岡山と東急ウェリナ旗の台を見学します。

内 容 東急ウェルネス(株)は、東急株式会社100%出資により設立され、東急沿線の高齢化に対応し上質な暮らしの為にシニア住宅、介護が必要な方の住宅、自立支援型のデイサービス、有料老人ホームの紹介サービスなどを行っています。

集 合 12時50分 渋谷セルリアンタワー東急ホテル前

JR渋谷駅南改札（ホーム中央付近階段を下る）西口を出て、前方の横断歩道を渡り、渋谷中央通り進み最初の角を左折、国道246号線に出て右折、首都高効果越しに見えるセルリアンタワーを目指し歩道橋を渡ります。（渋谷駅徒歩10分）

（注）新南改札（階上）と間違えないようにご注意ください。

解 散 16時頃 各見学場所で現地解散

会 費 無 料

定 員 20名

申 込 5月7日（水）～14日（水）にマイページシステムを利用してお申込みください。

ホームページの「イベントを申し込まれる方はこちら」>「カレンダー」から5月のイベントの第595回研修見学会を開き、「参加申込」をクリックしてください。ホームページから申込みができない場合は、事務局へ電話（03-5684-3323）でも土日祝日を除き承ります。申込み後のキャンセルは、速やかに事務局へご連絡願います。

その他 シニア住宅施設見学時に際しては、多くの入居者が居住されておられますので、マスクの着用厳守と失礼のない服装（ジャケット等の着用）をお願い致します。

（主幹事：吉村、副幹事：大場）



第 296 回 監査実務研究会

日 時 5月21日(水) 14時～16時30分

テーマ 情報セキュリティと監査役監査(2)

～AIを含めた技術進化とサイバーセキュリティの最新動向を踏まえて～

問題提起者 (株)ピカパカ 常勤監査役 室 雅章氏

コーディネーター (株)オハラ 常勤監査役 原田 洋宏氏

開催形式 会場とオンライン(ZOOM)併用

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
(事前登録制で別途メルマガにて募集します)

2022年末に情報セキュリティに関する問題提起を実施してから2年以上が経過しました。

この間に、情報セキュリティに関する法整備も進みつつある一方、インターネット網の隙をついたサイバー攻撃がとどまることを知らず、また、重大な情報流出事故の発生に関する報道は残念ながらまだ発生しています。

さらにAI等の技術進化もとどまることを知らず、新たな情報セキュリティリスクも発生してきています。

今回は近年の技術進化やサイバーセキュリティの動向を踏まえて、監査役監査における「情報セキュリティに関わる監査」を実施する上で、「何を」、「どのように」、「なぜ」留意すべきか、問題提起を実施し、改めて自社の情報セキュリティの内部統制について考えるきっかけにいただければと思います。

皆様の日々の監査実務にお役立ていただけますと幸いです。

第144回 監査技術ゼミ

日時 5月26日(月)14時～17時

演題 経営判断とガバナンス

～不確実な時代における経営判断を監査役等はどのように監査・監督するか～

内容 (1)「経営判断」の要諦

(2) 2つの事例(経営判断と経営判断周辺)をケーススタディとした、監査役等が履践することが望ましい監査等の行動準則

(3) 監査役等の役割の発揮とステータス向上のために

今回の監査技術ゼミは、事前に事例を示し、①不祥事の兆候を認識した後、監査役等による経営陣の不祥事調査、是正措置をどのように監査し、監視・監督義務を果すのか(監査役等がどの段階で、どのような取組むことがよかったのか)、また、②経営者が様々な課題(幾つかの課題の1つにサステナビリティ課題を含む)に取り組む過程で、法令違反その他の不正の未然防止のために監査役等はどのように監査し、監視・監督義務を果すのかを各自考察いただき、当日ゼミで議論を交わしていきます。具体的な事例や問題は、5月7日予定で提示します。ディスカッションを通して、経営判断とガバナンスについての理解を深めていくことを期待します。

講師 東京霞ヶ関法律事務所 パートナー弁護士 遠藤 元一氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)併用

場所 文京シビックセンター3階 会議室①+②

申込 会場参加、オンライン参加ともに事前登録制で「ホームページのイベント申込み」から5月20日(火)までにお申込みください。

別途メルマガにてご案内いたします。

※ホームページでのイベント申込みが難しい場合は、運営委員長の豊島宛にメールにてお申込み下さい。

豊島 

(↑事務局までお問合せください)

1. お名前：	4. メールアドレス：
2. 会員・会友の区別：	5. 連絡先(緊急の場合)：
3. 所属(した)会社名：	6. 参加形式：リアル会場 or オンライン

【講師略歴】

日本公認会計士協会倫理委員会有識者懇談会 委員、日本ガバナンス研究学会(旧・日本内部統制)、グローバルビジネスロー研究所 各理事、東海学生ラグビーフットボール連盟インテグリティ委員会 委員、スタンダード市場上場会社、IPO 中企業、各監査等委員等

【著作物】

『循環取引と実務対応』(民事法研究会、2012)、共編著『第三者委員会報告書30選』(商事法務、2020)、共著『中小上場会社の内部統制—実務上の課題と提言—』(同文館出版、2020)、
「守りのガバナンスと社外取締役」商事法務 2298号(2022)、「企業に求められるサステナビリティ・ガバナンスに関する基本的な取組み」週刊経営財務 3645号(2024)、「不正・不祥事から見る内部通報制度の限界と対策(上)(下)」、NBL1280号、1282号(2024、2025)等

第17回 定時社員総会

日 時 5月27日(火) 13時30分～14時30分

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

※13時以前の受付・入室は出来ません。

※来月号に同封します、報告事項及び決議事項関連資料をご持参下さい。

※開催形式を変更する場合がございます。

直近のメールマガジン・ホームページをご確認願います。



引き続き、講演会を行います

第821回 講演会

日 時 5月27日(火) 14時45分～16時30分

演 題 昭和100年 — 戦後史の中で「戦争」を考える

今年、1926(大正15・昭和1)年から数えると、「昭和100年」になります。この時代を一つのまとまりを持った時代として捉えると、日本社会の変わることのない特質が浮かび上がってくるでしょう。同時に、今年、周年では「戦後80年」の節目の年となります。敗戦の年=1945年の80年前は、1865(慶応4)年ですから、1868(明治1)年から敗戦までの月日より、戦後の月日の方がすでに長くなっていることがわかります。したがって、戦前の歴史の実態の解明とともに、「戦後80年」の長い歴史の中で、日本人や日本社会が、アジア・太平洋戦争とどう向き合ってきたのか、あるいは向き合ってこなかったのか、という問題の検証が重要になります。この講演では、「昭和100年」と「戦後80年」という歴史の2つのくり方を念頭に置きながら、「戦後史の中で戦争がどう語られてきたか」という問題を中心にして、考察を加えてみたいと思います。

講 師 一橋大学 名誉教授 吉田 裕氏

開催形式 会場にて聴講(リアル)と、オンライン配信(Zoom)の併用

※変更の場合は、メールマガジンとホームページでお知らせいたします。

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講 ⇒ 事前申込は不要です。

② オンライン(Zoom)での聴講

⇒5月5日(月・祝)～19日(月)までにホームページからお申込み下さい。止むを得ない場合は事務局へメールにてお申込みさい。後日 Zoom のミーティング ID とパスコードをご連絡します。

【講師略歴】

1954年、埼玉県豊岡町(現・入間市)生まれ。米軍ジョンソン基地・航空自衛隊入間基地の爆音を聞いて育つ。1977年、東京教育大学(現・筑波大学)文学部卒業。1983年、一橋大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。同年、一橋大学社会学部助手となる、講師、助教授を経て、1996年、一橋大学社会学部教授。専攻は日本近現代軍事史、日本近現代政治史。2018年、一橋大学を定年退官。現在は、一橋大学名誉教授と東京大空襲・戦災資料センター館長を務める

【著書】

『昭和天皇の終戦史』(岩波新書、1992年)、『日本人の戦争観』(岩波現代文庫、2005年)『アジア・太平洋戦争』(岩波新書、2007年)、『日本軍兵士——アジア・太平洋戦争の現実』(中公新書、2017年。第30回アジア・太平洋賞特別賞と新書大賞2019を受賞)、『続・日本軍兵士——帝国陸海軍の現実』(中公新書、2025年)

6 月行事

第822回 講演会

日 時 6月6日(金) 14時～16時

演 題 食料安全保障について

昨年夏頃から米価が高騰し、令和の米騒動が始まった。猛暑、買占め、インバウンド需要などが原因といわれるが、根本的な要因は、長年続けられた減反政策と高齢化による農業従事者の減少に伴う供給力の低下である。また食料自給率38%といわれるが、種や肥料の自給率の低さを考慮すると8%程度で先進国の中では最も低い。海外からの物流が停止したら、世界で最も多くの餓死者が出る国との試算もある。

戦後、米国との間では製造業の輸出拡大のため、余剰農産物を受け入れる政策がとられ、減反や農水予算の削減も相まって農業の縮小、自給率の低下を招いている。一方、米国や欧州では、農業を国防の一環ととらえ、農業を保護するため所得のほとんどを公的な助成でまかなう政策がとられている。日本の農業は保護され過ぎと言われるが、実際は農業所得に占める補助金は3割程度で先進国では最も少ない。国防予算は5兆円から10兆円に引き上げられたが、日本の農水予算は年々減少し、現在は2兆円強である。今こそ、食料安全保障重視の農政への大転換が求められる。農業経済学の第一人者として活躍されている鈴木先生に食の安全保障をどう守るかについて語っていただきます。

講 師 東京大学大学院 特任教授 鈴木 宣弘氏

開催形式 会場にて聴講(リアル)と、オンライン配信(Zoom)の併用

※変更の場合は、メールマガジンとホームページでお知らせいたします。

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講

② オンライン(Zoom)での聴講 ⇒ 受付期間は次号お知らせいたします。

【講師略歴】

1958年三重県志摩市生まれ。東京大学農学部農業経済学科卒業、農林水産省入省、1998年九州大学農学部助教授、2004年同大学大学院教授、2006年より東京大学大学院農学生命科学研究科教授。そのほか、米国コーネル大学客員教授、食料・農業・農村政策審議会委員(会長代理、企画部会長等)、経済産業省産業構造審議会委員、国際学会誌Agribusiness編集委員などを歴任。一般社団法人 食料安全保障推進財団理事長。

【著書】

2022年食農資源経済学会賞受賞『協同組合と農業経済学共生システムの経済理論』(東京大学出版会)、一般書としては、『食の戦争』(文藝春秋)、『農業消滅』(平凡社新書)、『世界で最初に飢えるのは日本』(講談社)、『国民は知らない食料危機と財務省の不適切な関係』(森永卓郎氏との共著、講談社)、『このままでは飢える!野田モデルが日本を救う』(講談社)、『だれもが豊かに暮らせる社会を編み直す』(筑波書房)、『亡国の漁業権解放—協同組合と資源・地域・国境の崩壊』(筑波書房)、『牛乳が食卓から消える?酪農危機をチャンスに変える』(筑波書房)など多数。

第 596 回 研修見学会

日にち 6月9日(月)

見学先 ①浦賀レンガドック

明治32年に建造されてから平成15年に閉鎖されるまで1,000隻以上の船の製造や修理を行ってきた歴史ある造船所で、レンガ造りのドライドックとしては日本では浦賀にしか現存していない貴重な施設

②陸上自衛隊久里浜駐屯地

昭和14年開設の旧海軍通信学校が前身。歴史館・記念碑・貴賓室等を見学

③防衛大学校

校舎・講堂・運動施設・学生宿舎を見学(敷地約65万㎡)

④横須賀しょうぶ園

全国有数の規模のしょうぶ園

定員 30名

懇親会 見学終了後、希望者による懇親会を横浜中華街「四五六菜館別館」で行います。

申込 5月12日(月)～20日(火)にマイページシステムを利用して、見学会・懇親会それぞれ個別にお申込みください。

ホームページの「イベントを申し込まれる方はこちら」>「カレンダー」から6月のイベントの第596回研修見学会を開き、「参加申込」をクリックしてください。ホームページから申込みができない場合は、事務局へ電話(03-5684-3323)でも土日祝日を除き承ります。

申込み後のキャンセルは、速やかに事務局へご連絡願います。

*集合・会費等は、次号行事案内5月～6月号に掲載いたします。

(主幹事：窪田 隆、副幹事：吉村 研一)

4月～生涯学習部会・同好会

		4 月	5 月
生涯 学習 部 会	句遊会 (俳句)	吟行 4月3日(木) 三溪園	5月7日(水) 13時～15時 菱友会会議室
	写友会 (写真)	撮影会 4月9日(水) 10時30分～14時 江戸東京たてもの園(都立小金井公園内)	5月14日(水) 13時30分～17時 文京区民センター2階 2-B会議室
	画友会 (絵画)	屋外写生会 4月7日(月) 10時30分 東武浅草集合	5月12日(月) 13時～16時30分 シビックアトリエ
	楽友会 (音楽)	4月25日(金) 12時45分～16時 福祉センター江戸川橋 視聴覚室	5月16日(金) 12時45分～16時 福祉センター江戸川橋 視聴覚室
	棋友会 (将棋)	4月22日(火) 13時～17時 神戸大学東京六甲クラブ	5月27日(火) 13時～17時 神戸大学東京六甲クラブ
同 好 会	楽器演奏	4月20日(日) 13時30分～16時30分 横浜練習会場	5月17日(土) 13時30分～16時30分 横浜練習会場
	エッセイ クラブ	メールによる在宅学習	5月29日(木) 11時30分～13時30分 <11時15分集合厳守> 如水会館 14階会議室
	江戸文化 研究会	4月13日(日) 15時～16時30分 福祉センター江戸川橋 地域活動室A+B+C	5月17日(土) 15時～16時30分 福祉センター江戸川橋 視聴覚室

句遊会 体験入会のご案内

木々の芽が開き、下草が萌え、若葉青葉の季節になってきました。5-7-5の言葉にして俳句を作ってみてください。送っていただいた句を句会の席上で皆さんに披露し、批評の結果をお送りします。句遊会もメンバーが増えることを望んでおり、句作が軌道に乗り句遊会に入会していただければありがたいと思っています。句会もいろいろ工夫を凝らしており、昨年7月からは現代俳句協会の田中悦子様
の句評を取り入れ、句作の大きな参考になっています。また、本年から従来の季語による兼題の一つを変え、課題を兼題とする試みも始めています。

【体験入会の内容】

- 1、5-7-5を基本に季節の言葉(季語)を適当に入れた自由な俳句を作り、下記 森邦彦メールに送付して頂く。

2、今月は、4月30日（水）を区切りとしてまとめ、5月7日（水）の句会の席上で句遊会メンバーに披露し、結果は投句していただいた方のメールアドレスに返送します。

*参考作品（2月句会の作品）

夕闇に香り求めて梅祭（中山知祐）

兼題：梅祭

梅よりも空の蒼さを見ておりぬ（安井正浩）

兼題（課題）：気候

四十余年の庭との別れ梅は二分（佐藤政百）

句遊会委員長 森 邦彦

メールアドレス 

（↑事務局までお問合せください）

電話番号

（↑事務局までお問合せください）

*毎月第一水曜日 13時から15時の間、下記菱友会会議室で句会を開催しております。

興味を持たれた方の見学を歓迎いたします。

菱友会会議室（丸ノ内3-3-1 新東京ビル6階604：東京国際フォーラムの通りを挟んだ西隣）

なお、日時は変更することがありますので、監査懇話会の行事案内で確認してください。

棋友会 体験参加のお誘い

棋界も昨年度を終了して新年度を迎えましたが、3月に藤井名人・竜王が「王将戦」で永瀬九段、「棋王戦」で益田八段の挑戦を退け七冠を維持して不動の実力。今年度は早速「名人戦」から幕開けですが、誰が七冠に肉薄するか、ニューホープの台頭も待たれるところです。

我が棋友会も、3月より新会場「有楽町電気ビル」に移り「会員の募集」「棋戦での更なる活躍」「我儘・身勝手流に磨きをかける」を目標に楽しく活動を開始致しましたが、何としても皆様のご参加が必要です。

「思考力」「判断力」「決断力」を将棋で鍛え、老け込み知らずの生活を身に付けましょう。是非、ご一報戴き、体験参加してみてください。プロ棋士の指導対局は楽しいです。一同ニコニコ顔でお迎え致します。

定例会

原則 毎月第4火曜日 13時～17時、次回は4月22日（火曜日）

場所：神戸大学六甲クラブ 有楽町電気ビル南館地下1F（千代田区有楽町1-7-1）

（ご連絡戴きましたら当日ご案内差し上げます）

お問合せ

棋友会 藤間孝雄 メールアドレス 

（↑事務局までお問合せください）

写友会 体験参加のお誘い

写友会では、キャノンの専属講師、合地清晃先生のご指導のもと、楽しみながら写真を撮ることをモットーに、会員相互の親睦と撮影技術の向上を目指して活動しています。例会は、その季節に合った場所での撮影会と撮影した作品の講評会を交互に繰り返しながら開催し、年2回、画友会、句遊会協同の合同展にも出品しています。使用するカメラはコンパクトデジカメ、ミラーレス、一眼レフの他スマホでも構いません。

4月、5月の例会は次の日程で行います。

写真、カメラに興味のある方、また趣味としてこれから始めたい方の体験参加をお待ちしております。

<4月例会>

4月9日(水)に江戸東京たてもの園(都立小金井公園内)で撮影会を実施。10時30分集合、13時頃まで。終了後有志による懇親会を予定。

<5月例会>

5月14日(水)13時30分から講評会を実施。場所は、文京区民センター、2-B会議室。
作品は、4月撮影会以外のものも可。終了後有志による懇親会を予定。

体験参加を希望される方は、金子委員長、委員の小板までお問い合わせください。

金子 (☎事務局までお問合せください)

小板 (☎事務局までお問合せください)

エッセイクラブ 作品ご寄稿とご入会へのお誘い

毎回、お誘いしておりますが、これまでにご寄稿くださった皆様に感謝しております。

次回四月のエッセイのご寄稿をご案内いたします。

◆作品ご寄稿の要領

- ① 今回のテーマは「日記」ですが、お書きになりたいテーマでも結構です。
- ② 字数は1500字～3000字の制限で学習していますが、こだわらずにお書きください。
- ③ 寄稿は、中山祐伸 または永田幹雄 にメール添付で
4月25日までにお願いします。(↑事務局までお問合せください)
- ④ ご寄稿いただいた作品には僭越ですが、各メンバーの読後寸評を纏めてフィードバックします。

◆エッセイクラブご入会のお誘い

エッセイクラブの発足からの活動についてご紹介させていただき、更なる当クラブへのご関心を持ってくださるよう願っています。

エッセイクラブは監査懇話会の会員・会友増員策の一環として同好会制度を新設した時(平成14年1月)に有志6名が集い発足しましたので、既に23年の歴史があります。

現在10名のメンバーで活動しています。(この間異動は22名の新入会・18名退会です)

◆主な活動(隔月(奇数月)に集合例会実施;所要時間2時間)

予め決定済みのテーマのエッセイを相互交換し、次回の例会で各作品の読後寸評を語り合い文章の書き方を学習します。また各作者の体験など書かれた内容から沢山の情報を通して色々学習できます。長く続いている

のもそうした有意義な楽しさがあるからと思っています。

過去に2回、作品集「さまざまな道標」を発刊していますし、会報にも適宜メンバーの作品を発表させていただいています。(大変好評をいただいていると伺い、励みになっています)

隔月の集合学習(一ツ橋・如水会館14階会議室)ですし、開催時間は11時30分から13時30分まで昼食をとりながらの短い時間ですからご負担は少ないと思います。ぜひご関心をお持ちくださいまして、一度見学に来てみてください。

◆自由参加のエッセイの会への作品ご寄稿のお誘い

当クラブメンバー9名が参加して、隔月(偶数月)にメール添付による交換方式で学習しています。読後寸評もその月でメール交換しています。

これまでも数名の方がご寄稿くださって、その作品からメンバー全員が大変刺激を授かっています。当クラブへのご入会は大歓迎ですが、その手始めに、多忙な業務の息抜きのつもりでお気軽に作品をご寄稿ください。そのご寄稿をきっかけにご入会いただいて活動を共にしている方もいらっしゃいます。

第71回 江戸文化研究会

講演会「笛(篠笛と能管)の歴史と江戸期の発展」 ～笛の音で日本の四季を感じませんか!～

日 時: 2025年4月13日(日) 15:00 開講 (14:30 開場)
16:30 閉講予定
17:00 より懇親会

場 所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 地域活動室

講 師: 福原 洋音(ふくはら ひろね)師
(略歴)

東京生まれ、幼少より日本舞踊を習う。
1992年 笛の福原流 福原 洋子師に師事
1997年 福原流四世宗家寶 山左衛門師より
福原 洋音の名を許される
2002年 東京芸術大学音楽部邦楽科
邦楽囃子(笛)卒業
2005年 同大学大学院音楽研究科修士課程修了

- 長唄三味線を東音渋谷 薫師に、邦楽囃子を望月 左武郎師に師事
- 在学中に皇居桃華楽堂において御前演奏
- (社)長唄協会会員、お囃子ライブ同人、子供合奏邦楽団音輪会講師
- 東京都主催キッズ伝統芸能講師
- 甲府で稽古会「魁里」主宰、東京で稽古会「洋音会」主宰

内 容: 講演の大筋を以下の通り予定しています。

- ① 歌舞伎囃子の笛に至るまでの大まかな流れ
- ② お囃子とは
- ③ 歌舞伎囃子あれこれ
- ④ 能管と篠笛について
- ⑤ 笛の演奏と口唱歌体験



会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。
参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、**4月5日(土)まで**にメールにて世話人あて申し込みください。

コロナ対策:ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 山崎 猛 携帯電話 (☎事務局までお問合せください)

第72回 江戸文化研究会

講演会「江戸の人々と動物たちの暮らし～共生のストーリー～」

日時: 5月17日(土) 15:00開講(14:30開場) 16:30閉講予定 17:00より懇親会

場所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 視聴覚室

講師: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 小山 周子先生

東京都江戸東京博物館学芸員。専門は浮世絵・近代版画。
担当展覧会に、「東京－近代版画に見る都市の創成」
(2024-2025年)、「どうぶつ百景－江戸東京博物館
コレクションより」(2024-2025年)、「北斎と広重 富
嶽三十六景への挑戦」(2024年)、「いきもの:江戸東京
動物たちとの暮らし」展(2022年)、「明治のころーモ
ーヌが見た庶民の暮らし」展(2013年)、「よみがえる浮
世絵ーうるわしき大正新版画」展(2009年)ほか。

内容: 世界史上でも類を見ない、極めて長期にわたり平和が
続いた江戸時代(1603～1868)、幕府が置かれた江
戸は、18世紀初頭に人口100万人という

巨大都市へと発展しました。しかし、都市に暮らしていたのは人間だけではありません。さまざま
な動物たちも一緒に暮らしていたのです。人に飼育された動物もいれば、自然のなかに野生の動
物もいて、江戸は実に生物多様性に富んだ都市でした。そして人々は、動物を自分たちの仲間か
のように接していたと言われます。

本講演では、昨年、東京ステーションギャラリーで開催した「どうぶつ百景－江戸東京博物館コレク
ションより」(2025年5月現在、愛知県美術館に巡回中)の企画内容をもとに、浮世絵や版本など
の資料から、これまであまりふり返られることがなかった江戸の人々と動物たちの共生についてご
紹介します。

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。
参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、**5月9日(金)まで**にメールにて世話人あて申し込みください。

コロナ対策:ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 的場 大典 携帯電話 (☎事務局までお問合せください)



金原亭小馬生(旧称・馬玉)独演会 ～「酢豆腐」 & 「大山詣り」～

日時: 別途お知らせ……2025年6月に8日(日)、21日(土)、29日(日)を候補に調整中

場所: 別途お知らせ

出演: 金原亭小馬生師匠

2000年4月 第十一代 金原亭馬生門下に入門

前座名 金原亭駒介

2003年11月 ニツ目昇進 金原亭馬吉 と改名

2015年3月 真打昇進 二代目 金原亭馬玉 襲名

2024年2月 金原亭小馬生 と改名

演目: <あらすじをWikipediaより転記>

酢豆腐

ある夏の昼下がり。暇な若い衆が寄り集まり暑気払いに酒を飲もうと相談をしているが、「宵越しの銭は持たない」が身上の江戸っ子たちには金がない。酒はどうか都合するとして、安い肴はないかと考えていると、ある男が糠床の底に残っている古漬けでかくやの香こ(糠漬けの古漬けを刻んでミョウガや生姜を薬味として添えた料理)を作ればいいと提案する。

これは妙案だと皆喜ぶが、手が糠味噌くさくなるのがいやなので古漬けを引き上げる役を引き受ける者がひとりもない。やがて兄貴分の男が、昨夜豆腐を買ってあったことを思い出したが、せっかくの豆腐は与太郎が夏場にもかかわらずねずみいらずの中にしまったせいで腐ってしまっていた。

そこに伊勢屋の若旦那が通りかかる。知ったかぶりの通人気取り、気障で嫌らしくて界隈の江戸っ子達からは嫌われ者の若旦那を見た兄貴分は、この若旦那を困らせてやろうと思いついて彼を呼び入ると、「実は舶来物の珍味があるのだが、

何だか分からねえ。若旦那ならご存知でしょう」と腐った豆腐を出す。若旦那は知らないとも言えず、「これは酢豆腐でげしょう」と知ったかぶる。さすがは通人の若旦那だと持ち上げられた上にどうやって食べるのか見せてくれと頼まれるといやとは言えず、仕方なく腐った豆腐を一口食べて苦悶する。兄貴分が「若旦那、もう一口如何ですか」と声をかけると若旦那が「いや、酢豆腐は一口に限りやす」。

大山詣り

町内の仲間で大山参りに行くことになったが、毎年酒乱の熊五郎が迷惑をかけるため、道中で酒を飲んで暴れた者は坊主にするという約束で出発した。行きは何事も問題なくすんだが、帰りの神奈川宿の宿屋で泥酔した熊五郎が風呂場で暴れるという事件を起こす。仲間たちは約束通り、寝入った熊五郎の髪を剃り上げて坊主にする、彼を置いて朝早く出立した。

朝、目を覚ました熊五郎は坊主にされていることに気づく。早駕籠で仲間より先に江戸に帰ると、留守番をしていた仲間の女房たちに、仲間たちが帰りに金沢八景で船事故に遭って自分以外は全員溺死してしまい、自分は弔いのために頭を丸めたと嘘をつく。女房たちはこの嘘に騙され、自分たちも弔いのために……と髪を剃ってしまう。そこに仲間が帰り、事態を知って激怒する。その中で年長者がめでたいことだから、怒るに及ばないと仲間を諭す。どうしてだと尋ねられ、答える。「お山は晴天、家へ帰れば皆、毛が(怪我)無くてめでたい」

会費: 3,000円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000円)を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、メールにて世話人あて申し込みください。(期限は別途設定)

コロナ対策:ご参加の方は、下記をご徹底ください。

● 会場内では常時マスクの着用を励行してください。

● 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 森山 正雄 携帯電話 (☎事務局までお問合せください)



【 2025年4月1日号 詰将棋 問題 】

(問い合わせ先: 藤間孝雄)

① 問 3手詰

6	5	4	3	2	1	持駒
						▲
			角		王	銀
			馬			
				香	金	

“将棋を孫に伝える会”掲載

②問 5手詰

6	5	4	3	2	1	持駒
			銀			▲
					王	飛
		金		香	馬	金
			角		銀	

“将棋を孫に伝える会”掲載

回答(隠してやってみてください)

①問

ヒント: 逃げ道をふさぐには

(解説)

駒を捨てて相手の駒を動かす。

▲1四銀捨てに気づきたい。

同玉は▲2四角成で詰みだから、

△同飛と取ると読む。

そこで▲2二角成と読む。

(解答: 1四銀、同飛、2二角成)

②問

ヒント: 玉の退路を塞ぐ焦点の捨駒

(解説)

初手▲2二香成、△同玉、▲1二飛は筋ですが

△3三玉で上部脱出。気づきにくい▲3二飛捨てが

絶妙手。△同銀は▲2二金までなので、△同馬

ですが▲1一金を狙った▲2一香成が一連の好手。

△2三銀は▲1一金なので△同玉だが▲3二飛捨て

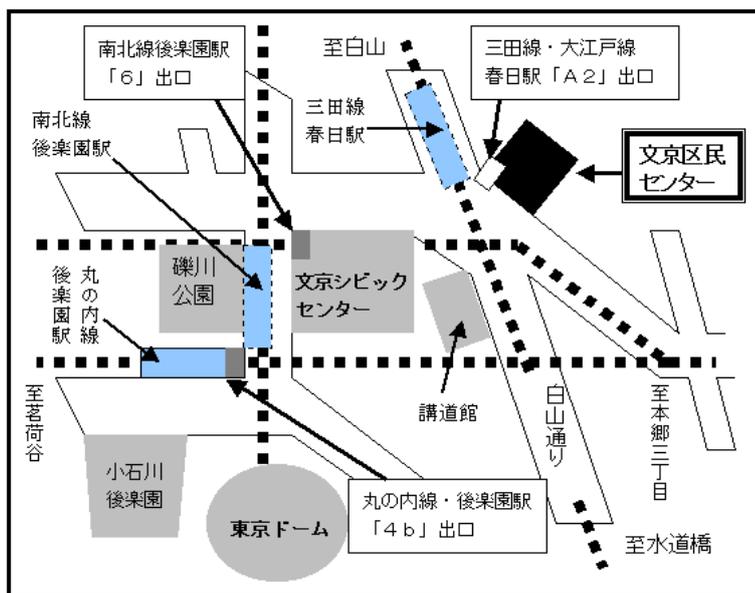
が効いて▲1二金まで。

(解答: 3二飛、同馬、2一香成、同玉、1二金)

行事名	名札	参加申込方法
講演会	不要	会場参加は、直接会場にお出かけください。オンライン参加はHPから申込みください。
監査セミナー	不要	
監査基礎講座	要	会場参加、オンライン参加ともにHPから申込みください。
会計基礎講座	要	
スタディグループ分科会	要	
監査技術ゼミ	要	
監査実務研究会	要	
研修見学会	不要	申込期間内にHPからお申込みください。
生涯学習部会	不要	見学・入会希望の場合は、事務局へご連絡下さい。 連絡(申込)先の記載がある場合は、直接ご連絡下さい。
同好会	不要	
ゴルフ会	不要	事務局へメールにてお申込み下さい。

◎会場は毎回同じ場所ではありませんので、直近の行事案内をご確認の上ご来場下さい。

◎行事案内は毎月月初に郵送にてお送りします。ホームページにも掲載しております。



文京シビックセンター

文京区春日 1-16-21

施設電話：03-5803-1100

文京区民センター

文京区本郷 4-15-14

地下鉄：春日駅（大江戸線、三田線）
後楽園駅（丸の内線、南北線）
JR：水道橋駅



千代田区立日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園 1 番 4 号

*東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線・千代田線

「霞ヶ関駅」C4・B1b・B2 出口より徒歩 5 分

*都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩 3 分

*東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷駅」A14 出口より徒歩 7 分

*JR 新橋駅 日比谷口より徒歩 12 分